



学校便り

太田っ子

令和7年6月30日

めざす子ども像

- ⑧ もいやりのある子
- ⑧ もいっきり勉強する子
- ⑧ くましく生きる子

水泳指導開始

6月3日(水)に6年生によるプール清掃が行われ、6月15日(月)より6年生から順に、プールでの水泳指導が始まりました。それに先立ち、5月25日(月)には、教職員対象に救命救急講習(心肺蘇生法と心臓マッサージ・AEDの使い方)を実施し、緊急時の対応について確認しました。

今年度も事故のない、楽しく安全な水泳の授業になるよう、取り組んでいます。



避難訓練

6月12日(金)に火災を想定した避難訓練を行いました。



訓練では、先生の指示に従って、みんな真剣に素早く行動することが出来ました。訓練の最後に、「おはしも」の約束を確認しました。「おはしも」とは、避難訓練の際に、子どもたちが安全に避難できるようにするためのルールを分かりやすく伝えるために使っている合言葉です。おさないの「お」、はしらないの「は」、しゃべらないの「し」、もどらないの「も」。もしものときには、この合言葉を思い浮かべ、自分の命を自分で守れるように日頃から意識するよう、子どもたちに伝えました。

ぜひ、子どもたちに避難訓練の様子を聞いていただき、ご家庭でも、話題にしていいただければと思います。

CAP 子どもワークショップ

6月1日(月)に3年生でCAP子どもワークショップを実施しました。

これは、子どもがいじめ・誘拐・虐待などのさまざまな暴力から自分を守り、友だちを助ける方法を子どもたちが日常生活を送るクラス単位で考え、共有する暴力防止のための予防プログラムです。「もしいやなことがあったら、どうする?」を、3つの場面の劇を通して子どもが自分で解決法を考えます。「〇〇すればいい」がわかれば、もしそんな場面に出合ったときに、実行に移すことができます。今回は御坊市のハッピーママライフのみなさんに来ていただきました。



このワークショップも避難訓練も同じです。学校での安全教育は、ただ「“危ない“ということ」を教えるだけではなく、子どもたち自身が「危ないな」と気づき、「自分はどうすればいいか」を考えて行動できる力、「危機対応能力」を育てる方向に変わってきています。「これ、大丈夫かな?」「もし、〇〇したらどうする?」など、自分で判断して行動できるように、予防教育を取り入れ、子どもたちが自分で危険から身を守れる力をつけられるよう、これからも取り組んでいきます。

校内の工事について

7月末ごろより、工期6か月の予定で校舎全面の壁面塗装工事が、また9月より体育館のエアコン設置工事が工期3か月の予定で行われます(6/15 現在)。いずれも安全に配慮し工事を進めるよう関係者にはお願いしていますが、資材置き場等で、運動場や校庭の一部が狭くなります。運動会や授業参観等でみなさまにご不便をおかけすることになりますが、ご理解いただきますようお願いいたします。